

出演者プロフィール

高美 アリ沙

- 1951年 4月 藤枝南女子高等学校 普通科入学
- 1953年 4月 松竹歌劇団 SKD 入学
- 1956年 松竹歌劇団 SKD 卒業
- 1956年 歌手デビュー
歌い手の登竜門である日劇ミュージックホールを振り出しに TV, ステージに出演。
”高美アリサ”としてデビュー（名付け親はフランス文学者内村直也先生）
- 1957年～ ポリドールレコード（日本グラモフォン株式会社）入社
太陽はひとりぼっち 映画「太陽はひとりぼっち」主題歌
死ぬほど愛して 映画「刑事」主題歌、夕焼けのトランペット
月光のノクターン、別れ、アモーレ・ミオ などレコーディング
映画出演
小林旭主演渡り鳥シリーズ、夕風など
- 1967年 結婚を機に引退
- 2011年 再びステージに立つ。娘と妹の薦めによりライブに出演。
現在に至る。復活と同時に芸名高美アリ沙と改名。

河辺浩市

芸大卒業後研究科を1951年卒業。入学時より現N響研究員となる。52年アーニーパイルオーケストラに入団。紙恭輔氏に作編曲を学ぶ。58年より日本コロムビア専属になり、トロンボーン演奏及び作編曲をする。自己楽団を結成し、ポピュラー界に進出し放送局及び、東宝、日活、東映、大栄等の音楽作曲をてがける。ビッグバンド初代ブルーコーツ在籍時代には秋吉敏子、ジミー竹内とも共演。73年日本吹奏楽指導者協会作曲賞受賞の他、行進曲「青空に希望して」「高度な技術への指標」「阿波踊り考」「吹奏楽のためのシンフォニックポップスへの指標」等作曲での受賞も多い。フェスティバル、コンサート、TV等幅広く活躍しているジャズ界の大御所でありながら、穏やかでユーモラスなトークと人間味あふれる円熟味ある音色に魅力を感じられ、人気の鍵をにぎる。意外な面では著書に競艇出目玉ターゲット6（サンケイブックス）がある。

小林 洋

新潟市出身。

1982年小林洋のカルテットと村上京子のボーカルトリオからなる7人編成のグループ「ザ・シャイニーストッキングス」を結成。ピアニスト、アレンジャー、として数多くのグループにも参加。

息子・小林桂（ジャズボーカリスト）のレコーディング、コンサートにおける音楽監督を務めるかたわら2003年よりストリングスを主体とした10人編成の「小林洋&ザ・室内バンド」を結成、自ら企画したライブやコンサートを精力的に行っている。

中川眞里子

武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。

河野哲郎、真田光子、徳川愛子、故神野明の各氏に師事。

第1回、第13回、「静岡の名手たち」のオーディションに合格。

焼津市、静岡市にてソロリサイタルを開催。ソロ活動と共に、声楽、合唱の伴奏で演奏会に多数出演。また、門下生とピアノアンサンブル（2台ピアノ8手連弾）グループ、『よつ葉のクローバー』を結成しコンサート活動を行っている。2011年より順心高等学校コーラス部の伴奏を努める。

日本ピアノ教育連盟、Miyoshi Net、静岡県演奏家協会、静岡室内歌劇場、静岡ピアノ指導者研究会、各会員。

樽井直美

愛知県立芸術大学器楽科卒業。

クラシックの演奏のほか、民族楽器、アルパ、馬頭琴、三味線、篠笛などと共演。

ジャズの分野でもコンボ（ヴァイオリンカルテット）ビックバンドなどとも共演。

現在、清水南高校芸術科非常勤講師、富士宮東高校芸術コース音楽専攻非常勤講師、藤枝順心高校オーケストラ部講師。

佐藤典子

国立音楽大学音楽学部声楽科卒業。

ビゼー作曲歌劇「カルメン」で主役を務めるほか、これまでに「椿姫」「おこんじょうり」「こうもり」「蝶々夫人」など出演。「第九交響曲」「メサイア」「スターバト マーテル」「レクイエム」「ヨハネ受難曲」「復活」などのソリストを務める。現在、藤枝順心中学校・高等学校、常葉大学短期大学部音楽科、静岡朝日テレビカルチャー島田校、各非常勤講師。